

## 外勤営業を社内で支える内勤営業紹介

2015年6月より名古屋本社で内勤営業を担当しております長谷川です。  
主な業務内容は見積書の準備やブッキングの手配、外勤営業の高橋のフォロー等ですが、何かございましたらお気軽にメール・お電話下さい。まだまだ微力ながらも精一杯お手伝いをさせていただきたいと思っております。  
ジャパントラストへ入社する前も物流業界一筋で、航空貨物・海上貨物に携わって参りました。  
今までお会いした方々とのご縁と、物言わぬ貨物が海を越えて目的地へ旅することに魅力を感じ続けている“今”なのだと思っております。また、休日は花屋やホームセンターの植物コーナーに出没します。  
フラワーアレンジメントを趣味で習っており、ついには花屋アルバイトをしたこともありました。

道端に生えている草木も好きで、通勤中も眺めているだけで癒されます。  
事務所には常にかわいらしい生花がカウンターでお客様をお迎えしておりますので、ぜひお越しいただいた際は少しでも疲れを忘れて癒されていってくださいね。

名古屋本社内勤営業：長谷川 礼子 (ペア外勤営業：高橋 晃司)



ジャパントラスト ブログ

検索

情熱羅針盤

ジャパントラストかわら版



2015年10月

### ブラジル サンパウロ 営業所設立

ブラジルをはじめ、メキシコ・アルゼンチン等、中南米の営業拠点として活動して参ります。



## ドイツ・ブラジル・米国訪問

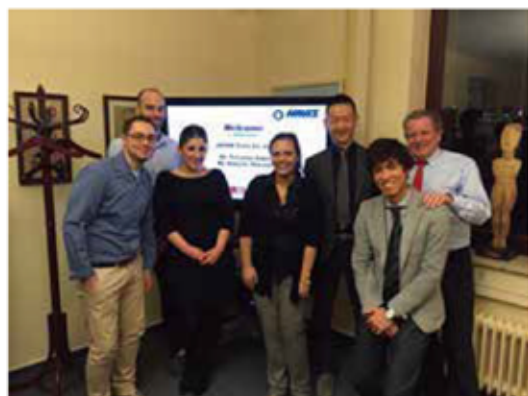
海外営業部の 2015年1月より2月中旬までドイツ・ブラジル・米国を訪問しました。  
三国ともに際立った特徴がある国々で、個人的にはその組み合わせでの訪問はとても刺激的でした。ドイツでは、弊社が従来より船積みのお手伝いしております、大手工作機械メーカーおよび、船会社HAMBURG SÜD本社、そして弊社の現地代理店NAVIS本社を訪問しました。見聞きしたことを総合すると、ドイツ経済の実情としてEURO圏の“独り勝ち”状態だった状況から、フォルクスワーゲンの排気ガス不正問題や中国や新興国経済の減速から、その安定的な地位にも暗雲が立ち込めて来ていると現地の人々は言うておりました。とは言えども、大国の様相には圧倒をされました。

しかし、深刻状況にあったのはブラジルです。物流の観点から申しますと、ブラジルレアルの為替リスクが大きく作用をして、ブラジルでの輸入量は大きく下落しており、多くの日系企業がこれに因る影響を受けております。リオオリンピックを控えておりますが、活気に溢れているはずの国も真夏の暑さとは対照的に、国民感情は冷え切っている印象を強く受けました。

それでも、現地に進出している日系企業の担当者や、船会社の担当者は【避けては通れない大国】という表現をしており、どこかのタイミングでまた息を吹き返すであろうという希望を持っておりました。

米国では、どこか海外のそういった不穏な状況を見てみないフリをしているような、変な感覚を覚えました。

さて、近頃ジャパントラストでは、コロンビアやキューバ、グアテマラ等といった今まで取扱をすることの無かった向け地を多く取り扱うようになってきております。新たな可能性を探しながら、引き続き世界中へ営業を行っていきたいと思っております。



海外営業部：